



平成 28 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社ダイドーリミテッド  
代表者名 取締役社長 大川 伸  
(コード番号 3205 東証・名証第一部)  
問合せ先 取締役執行役員 経理財務担当 福羅 喜代志  
( TEL : 03 - 3257 - 5022 )

## 特別損失の計上、繰延税金資産取崩しおよび連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期において、下記のとおり当社連結子会社にて特別損失の計上および繰延税金資産の取崩しを行うことといたしましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 2 月 15 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期の連結業績予想を修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上

衣料事業の株式会社ニューヨーカーにおいて不採算店舗の閉店を行ったこと、不動産賃貸事業の株式会社ダイナシティにおいて商業施設のリニューアルを開始したことなどにより、第 4 四半期連結会計期間において固定資産除売却損が 106 百万円発生いたしましたので、特別損失として計上いたします。

#### 2. 繰延税金資産の取崩し

当社の連結子会社である株式会社ニューヨーカーにおきまして、当期及び今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産のうち 190 百万円を取崩し、法人税等調整額に計上することといたしました。

#### 3. 業績予想の修正

(1) 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 24,000	百万円 △750	百万円 △250	百万円 650	円 銭 19.33
今回修正予想(B)	23,813	△918	△549	91	2.72
増減額(B-A)	△187	△168	△299	△558	—
増減率(%)	△0.8	—	—	△85.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	24,494	△566	136	88	2.62

#### (2) 修正の理由

衣料事業の小売部門において、婦人服を中心に売上高が低調に推移し、春物衣料の販売が計画を下回ったことなどから、売上高は前回予想を下回る見込みです。

冬物衣料の値下げ販売を進めたことや、OEM (取引先ブランド製造卸) 受注・販売の利益率・資金効率の低い事業の縮小・改善を進める上で在庫の値下げ販売を行ったことなどにより、営業利益・経常利益も前回予想比で損失が増加する見込みです。

小売部門において、不採算店舗の撤退を前倒しで実施したことや上記の繰延税金資産の取崩しを行うことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見込みです。

(注) 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであります。実際の業績等は、様々な要素により本資料の記述とは異なる結果となる可能性があります。

以上